

「令和5年度いわて新農業人チャレンジファーム第22回研修を開催しました！」

第22回の研修は、令和5年12月2日(土)に盛岡市勤労福祉会館で行いました。

今回は特別講義として、前半は当研修の高畑義人施設長より、育種と品種の基礎についての講義、後半には岩手県農林水産部農業普及技術課の竹澤利和総括課長より、岩手県農業の魅力と受講生の皆さんに期待すること、と題して講義をいただきました。

品種と育種の講義については、生物の分類体系や種の学名標記、我が国及び岩手県における作物の品種改良の歴史、将来像についてご説明いただきました。

高畑施設長の専門的な知見と、たくさんの経験談も相まって、受講生は興味深く講義を聞いていました。

また、講義の中では、南畑の実習ほ場で栽培した作物名と品種名について、受講生から解答

してもらった場面がありましたが、いざ記述しようとするとなしく、復習が必要とも感じました。

後半の竹澤総括課長からの講義では、岩手県の農業の歴史や、日本の食料供給基地としての役割などをご説明いただきました。

また、県内を代表する、様々な農業経営者をご紹介いただき、受講者にとっては刺激になったようでした。

講義の最後には、これからは農産物の生産のみならず、様々な分野への挑戦が必要であり、販路開拓や6次産業化へのチャレンジが必要になること、また、当研修で培った知識、仲間とのネットワークで、地域の発展にも貢献していただきたい、とのお言葉を頂きました。

次回の研修は、12月15日(金)、16日(土)に同施設で、農業簿記についての講義と、研修の振り返り③を予定しております。



特別講義①「品種と育種の基礎について」の様子



講師：高畑義人施設長



特別講義②「岩手県農業の魅力と皆さんに期待すること」の様子



講師：岩手県農林水産部農業普及技術課
竹澤 利和 総括課長